

See you again, Friends!

外国語指導助手のジャクリン・ホワイトさんが8月で任期を終えました。ジャクリンさんから町民の皆さまへお別れのメッセージが届きましたのでご紹介します。



ジャクリン・ホワイト

Jaclyn White



アメリカ アリゾナ州
フラッグスタッフ市出身

鶴田町のみなさん、こんにちは。5年間鶴田小・中学校のALTをしていたジャクリン・ホワイトです。長い間鶴田町の一員でいられたことをとてもうれしく思います。

この5年間を通して、多くの人と会って、たくさんの行事に参加して、鶴田での生活を満喫しました。約500人の中学生が卒業していくのを見送りました。毎日学校で英語を教えたこと、英会話教室、つるた祭り、文化祭、イングリッシュデイなど、素晴らしい思い出がたくさんで永遠に忘れません。そして、鶴の舞橋と岩木山の綺麗な景色が大好きです。

5年間、一緒に勉強した生徒たち一人一人に感謝しています。鶴田中学校、鶴田小学校、教育委員会、公民館の皆さまにも大変お世話になりました。よく行った鶴田のお店やレストランの皆さまもありがとうございました。私を歓迎してくださった鶴田町の皆さま、本当にありがとうございました。

鶴田町での生活は終わりますが、日本での生活は終わりません。おとなりの秋田県の能代市に引っ越します。鶴田町は私にとって初めての日本での故郷なので、いつか必ずまた来たいと思っています。

ありがとうございました！

姉妹都市留学体験談

Tsuruta × Hood River

鶴田町の姉妹都市・米国オレゴン州フッドリバー市のフッドリバーバレー高校に留学していた、町在住の笹森優結さんが6月26日、相川町長に帰国報告を行いました。

笹森さんはホームステイしながら高校に通い、2023年8月から2024年6月16日まで滞在していました。

Q フッドリバーバレー高校について

授業は個人が受けたい授業を選ぶ選択制で、一人一人の授業スケジュールが全く違っていました。私が選択した授業で特に楽しかったのは「アースサイエンス」です。教室での講義だけでなく、高校近くのトレイルに行き小川に入ったり、自然の観察などフッドリバーの大自然ならではの活動でした。

Q クラブ活動など授業以外について

ジャズバンドのクラブに入ってサクソに挑戦しました。同じ楽器仲間がたくさん助けてもらったことや、年度末のコンサートではソロパートを担当できたことも良い思い出です。また、小学校の放課後活動のボランティアにも参加していました。

Q ホームステイを体験して

初めは言語の壁があり、ルールなどで誤解が生まれたり、気持ちが上手く伝えられず大変でした。しかし、お世話になったホストファミリーの皆さんが家族の一員として接してくれたので、毎日楽しく過ごせました。帰国の際は家族と別れるようでとても寂しかったです。

Q 留学してみて自分の中での変化したことは？

シャイな部分が減ったと思います。良い意味で周りを気にせず何事にも挑戦できるようになったと思います。



何事にも挑戦する
自信がついた

五所川原高校1年生

笹森 優結さん

Yuyu Sasamori